

2026 子どもにやさしいフィンランド・ネウボラ視察

3月発 (妊娠出産から子育てまでの家族包括支援制度)

月日 (曜)	都 市 名	発着	交通機関	時 刻	モ デ ル 日 程	宿泊・食事 (朝・昼・夕)
3/7 (土)	羽 田 空 港	発	航空機	夜		
3/8 (日)	ヘルシンキ タンペレ	発着	専用車 徒歩	早朝 夜		タンペレ (機 機 -)
3/9 (月)	タンペレ		公共交通	午前	「フィンランドの出産・子育て事情」 現地大学看護学部訪問。 担当教員からのレクチャー。 ※ネウボラ制度と保健師養成について	タンペレ (○ - -)
			〃	午後	「ネウボラ施設①視察」(市内ショッピング型) 保健師によるネウボラサービスの説明 と施設見学。助産師・産科病棟との 連携など。	
3/10 (火)	タンペレ		公共交通	朝 午前	「市内視察研修」 トーベ・ヤンソンの世界を見学 「子育て広場視察」 保育園サービスを利用していない乳幼 児のための市営無料遊びの活動センター 母親同士の仲間づくりの役割と活動	タンペレ (○ - -)
			〃	午後	「子ども虐待対応システム」 市の家族セラピストとの交流 タンペレ市の家族支援制度と対話的 アプローチの重要性とその指導方法 について。	
3/11 (水)	タンペレ		公共交通	午前 午後	「保健師養成機関技術センター」 シミュレーションセンター訪問 その後、両国のディスカッション (参加) 現地大学の担当教員 「出産施設訪問」 現地大学病院・産婦人科病棟 保健地区の主任医 助産師教育の現状とネウボラとの連携に ついてインタビュー	タンペレ (○ - -)
3/12 (木)	タンペレ		公共交通	午前	「ネウボラ施設②」(郊外型) 地域ネウボラの現状説明と施設案内	タンペレ (○ - -)
			〃	午後	「遊びの活動センター」 ネウボラを利用する母親と父親に 現場の生の声をインタビュー	
3/13 (金)			公共交通	午前	「子育て発達障害のある子ども支援施設」 親が留守をしている間の臨時ホームを 2班に分けて視察見学。	機 内 泊 (○ - 機)
	タンペレ ヘルシンキ	発発	専用車 JL-048	12:15 17:30	市内で各自軽食後、ヘルシンキへ移動 (直行便) 所要 13h50	
3/14 (土)	羽 田 空 港	発	〃	14:20		(機 - -)

◆視察研修旅行取扱(受注型企画旅行)◆

金沢クリエイティブ・グループ



株式会社アトラス旅行

〒921-8161 金沢市有松 5-10-24 プラミスビル 3F
TEL:076-259-6133 (24h) FAX:076-259-6194
Email: welcome@atlastours.co.jp
企画担当: 木村幸生 手続き担当: 島野佳子